

復旧・復興を止めない 除雪の取組

今冬の取組



令和7年11月28日
能登地域冬期道路交通確保情報連絡本部

「冬期道路交通確保情報連絡本部」による連携強化【継続】

- 令和6年度は「能登地域冬期道路交通確保情報連絡本部会議」を設立し、関係機関が得た情報の一元化を図り、能登地域の交通障害を未然に防ぐ体制を構築(昨冬では41回実施)
- 令和7年度も引き続き、情報連絡本部会議の密な実施により関係機関との連携、情報共有の強化を図る

■能登地域冬期道路交通確保情報連絡本部会議

●構成機関 令和6年11月21日設立

- ・石川県
- ・輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町、志賀町
- ・石川県警察本部
- ・気象庁金沢地方気象台
- ・国土交通省 北陸地方整備局
　　金沢河川国道事務所(事務局)、能登復興事務所
- ・自衛隊(オブザーバー)

能登地域情報連絡本部会議(令和6年11月21日)



関係機関が得た情報
(気象・交通・除雪・災害)

能登地域
冬期道路交通確保情報連絡本部
《情報の一元的収集・共有・調整・協議》

復旧・復興を止めない除雪体制の構築
適切な除雪情報等の提供等

■災害対策基本法に基づく車両移動訓練

- 3機関合同による車両移動訓練を実施。



車両移動装置の使用



簡易チェーン設置訓練

除雪体制の強化(道路線形改良)【追加】

- 冬期走行の安全確保、および除雪作業の迅速化を図るため、線形改良を実施
- 令和7年度は集中工事を行うなどにより、降雪期までに線形改良を実施し(15箇所)、除雪体制強化

■線形改良実施箇所



■線形改良の事例



除雪体制の強化(融雪装置の再配置・除雪機械の増強)【追加】

○令和7年度は線形改良の進捗を踏まえ、令和6年度に設置した融雪設備等を最適な配置に見直すとともに、縦断線形が厳しい箇所については、新たにロードヒーティングを増強

○直轄の除雪基地では除雪機械を新たに増強し、除雪体制を強化(令和6年度 17台増強+令和7年度 1台増強※)

※除雪ドーザを1台増強。

■施設配置計画図

25.4kp【IC切回し道路】
急勾配箇所 1台

18.0kp
幅員狭小 1箇所

24.1kp【能登大橋A1】
急勾配箇所 1台

16.8kp【仮橋】
2台

14.7kp【仮橋】
2台

14.0kp【仮橋】
2台

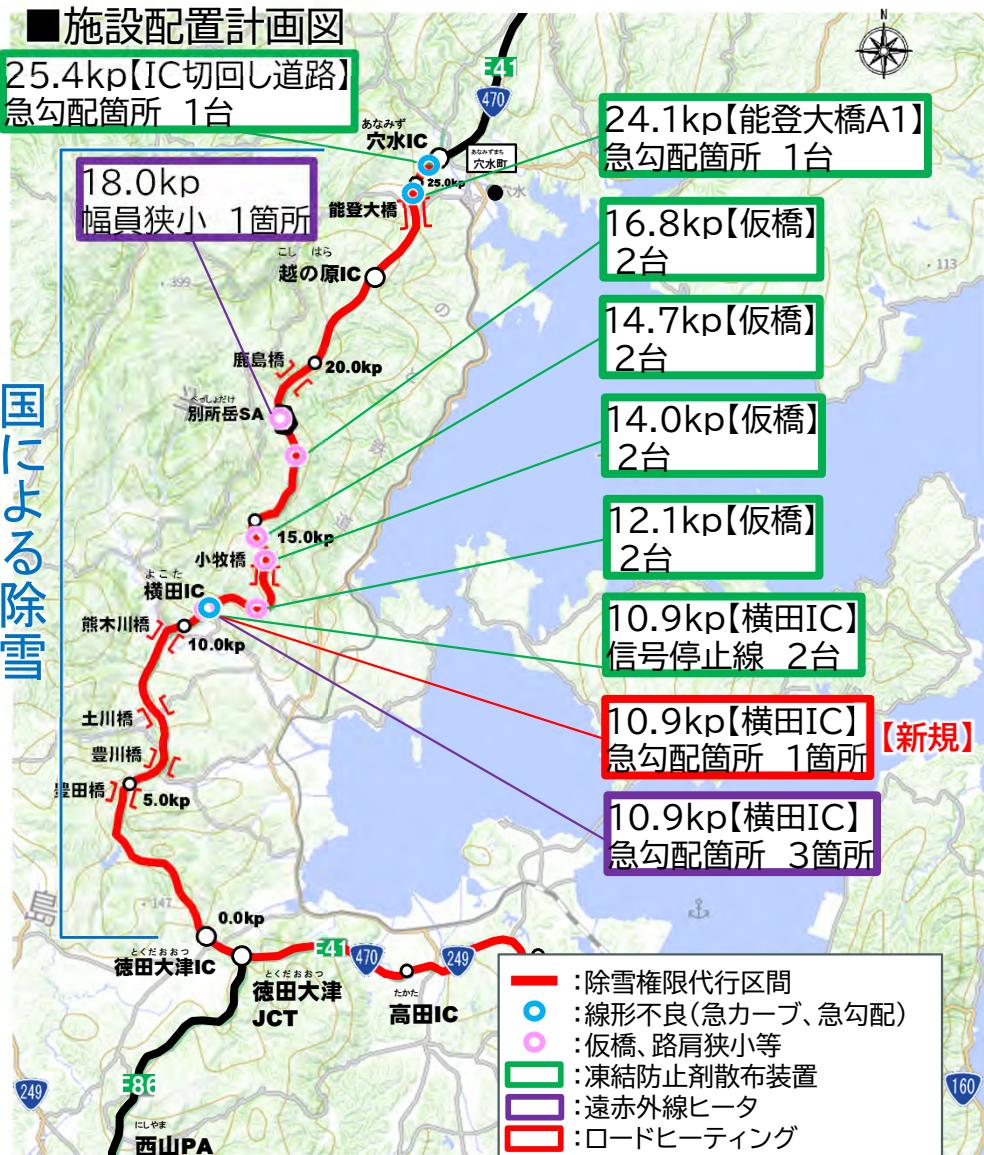
12.1kp【仮橋】
2台

10.9kp【横田IC】
信号停止線 2台

10.9kp【横田IC】
急勾配箇所 1箇所
【新規】

10.9kp【横田IC】
急勾配箇所 3箇所

国による除雪



■融雪設備の配置

遠赤外線ヒータ (IC付近)



凍結防止剤散布装置 (線形不良箇所)



・縦断線形が厳しいランプ部では、新たにロードヒーティングを設置



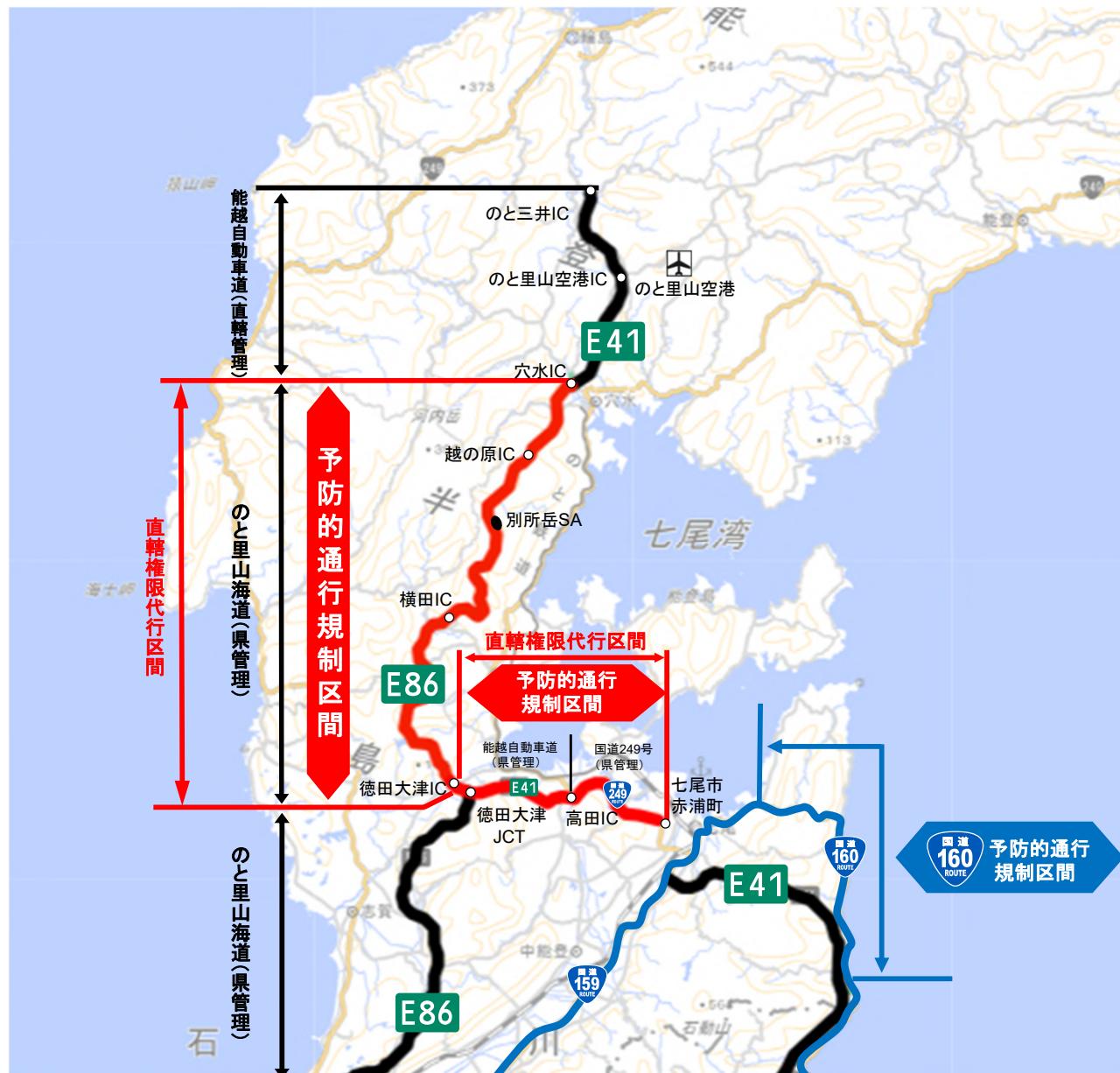
能越道・のと里山海道を国で除雪【継続】

- 能越道・のと里山海道は、国で除雪することに加え、国道249号は国の権限代行による除雪支援を実施
 - 線形改良、融雪施設等の再配置及び新設、道路監視カメラの配置により、今冬も万全の体制を構築

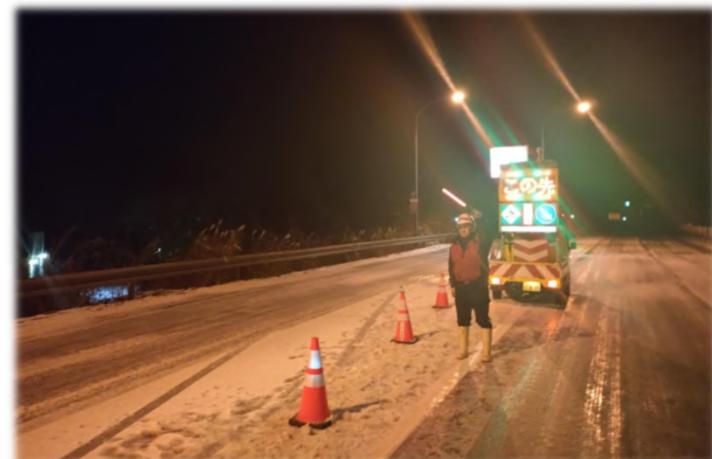


のと里山海道に予防的通行規制区間を設定【継続】

- 令和6年度よりのと里山海道に「予防的通行規制区間」を設定(R6は4回通行止めを実施)
- 令和7年度も引き続き、取組みを継続



予防的通行止め 規制状況



関係機関の連携・協力した広報活動【継続+追加】

- 大雪のおそれがある場合に、記者会見を行い、出控えの呼びかけと注意喚起をSNS等でも実施
- 交通障害発生時に関係機関が連携・協力して、情報発信を実施
- 令和7年度より『ほくりくふゆみち情報』アプリで、新たに「のと里山海道」の配信開始

■共同会見



■SNSによる情報発信

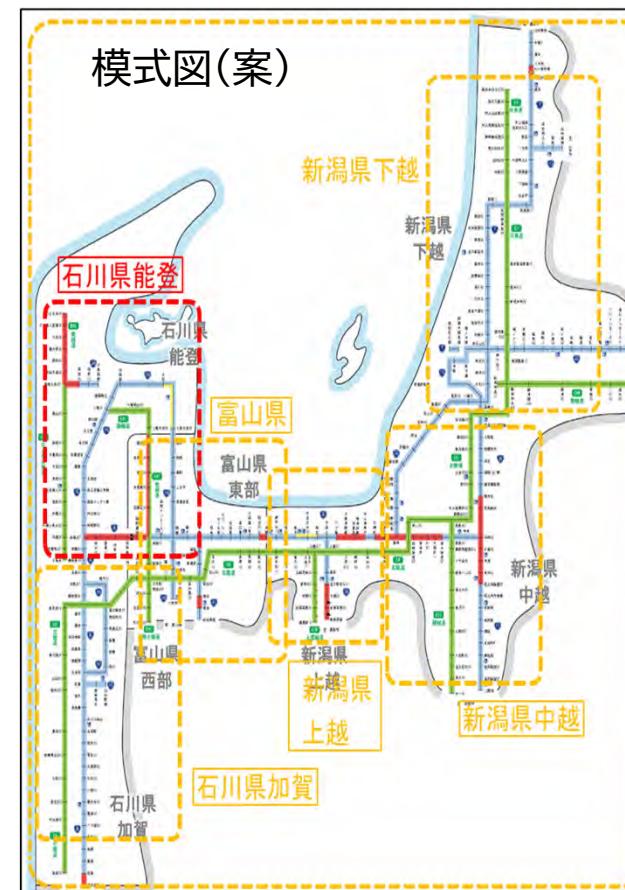


令和7年度からの新たな取り組み

■『ほくりくふゆみち情報』アプリの概要



主な機能



項目	概要
対象路線(種別)	・高速道路 ・直轄国道
情報発信する事象	・通行止め(開始・解除) ・走行不能車(発生・解消) ・チーン規制(開始・解除) ・大型車チーン装着指導(開始・解除) ※上記はプッシュ通知(音声)で通知。
その他、アプリで提供している情報	・ライブカメラ画像(にいがたライブカメラで提供している画像を活用) ・通知詳細(通知情報履歴) ・管内道路管理者ホームページ(道路障害提供ページ) ・注意喚起メッセージ(出控えの通知等)
対象OS	・Android ・iOS

自治体道路除雪支援(小形除雪機の貸し出し)【継続】

- 令和7年度は昨冬に引き続き、自治体への道路除雪支援として、他の地方整備局が配備する小形除雪機も含め、必要な台数を確保し無償貸し出しを実施
- さらに今冬は、小形除雪車の「引き渡し式」を実施することにより、地元自治体の機運醸成を図る

■今冬の能登地域の自治体への貸出台数(予定)

貸出先	台数	備考
能登地域 (輪島市、珠洲市、 穴水町、志賀町)	33台	北陸地整の除雪機のほか、 他地整所有の除雪機10台 を借用し、支援体制を確保
予備車	2台	
合計	35台	(令和6年度は35台貸出)

■小形除雪機(ハンドガイド)の概要

全 長：2.54m
全 幅：1.10m
投雪距離：25m
最大除雪幅：1.10m
最大除雪高：0.68m
最大除雪量：137t/h



R6年度小形除雪使用状況



(輪島市)



(珠洲市)



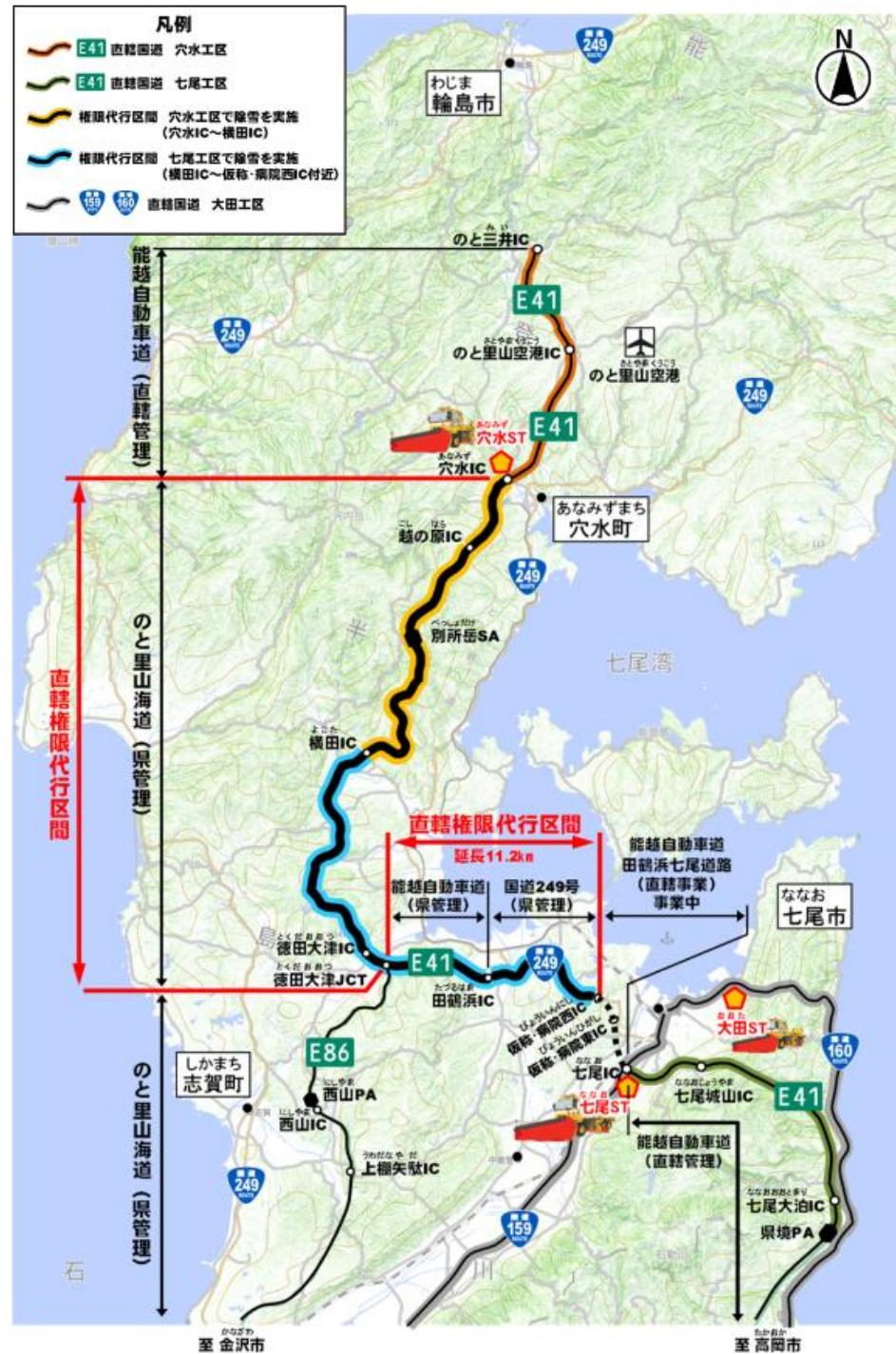
(穴水町)

今冬の取組について

令和7年11月28日



金沢河川国道事務所の除雪計画(能登地域)



■体制

「北陸地方整備局防災業務計画書」に基づき、
令和7年11月1日から、令和8年3月31日までの間、
「金沢河川国道事務所道路雪害対策支部」を設置し、
降雪・積雪・凍結等気象状況及び交通状況等に応じ、
「平常・注意・警戒・非常」の4ランクでの体制をとる。

■除雪区間

直轄:能越自動車道

のと三井IC～穴水IC

七尾IC～県境PA

:国道159号、160号

直轄権限代行区間:

のと里山海道
能越自動車道
国道249号

徳田大津IC～穴水IC

徳田大津IC～田鶴浜IC(高田IC)

高田IC～病院西IC(仮称)

予防的通行規制区間

国が管理する道路において、大雪時に急な上り坂で大型車等が立ち往生しやすい場所等を選定し集中的、効率的に優先して通行止めにより除雪を行う区間で、金沢河川国道事務所管内では、右図に示す7箇所が指定されている。

- 【金沢】E41のと里山海道
徳田大津IC～穴水IC
L=25.7km
- 【金沢】国道249号
高田IC～病院西IC(仮称)
L=6.1km
- 【金沢】国道470号
徳田大津IC～高田IC
L=5.1km
- 【金沢】国道160号
大田～七尾大泊IC口
L=13.9km

- 【富山】国道470号
能越県境PA～高岡IC
L=30.1km

- 【金沢】国道8号
九折～舟橋JCT
L=8.8km

- 【金沢】国道8号
東山IC～八幡IC
L=2.0km

- 【金沢】国道8号
熊坂交差点～福井県境
L=3.4km

- 【富山】国道8号
小矢部
L=7.6km



【凡例】



直轄国道



直轄国道 予防的通行規制区間



高速道路

①【管理事務所】路線
ふりがな
地区名
区間延長

予防的通行規制区間の内容

※赤囲みは金沢河川国道事務所管内

※位置図に示す区間以外においても、降雪状況等により集中除雪を実施する場合があります。

ほくりくふゆみちアプリ

#ほくりくふゆみち情報 アプリ

通行止め・チェーン規制・動けない車の発生

冬の道路情報 スマホで確認！

通行止めや渋滞を回避！

通勤やお出かけ前に、道路情報をしっかりチェック！

ビジネスに！

遅延の防止や、
チェーン規制情報の
早めの把握に！

リンク集！

隣接エリアも含む、道
路・交通関連機関の情報
へもすばやくアクセス！

新潟・富山・石川
で配信開始！！



観光や帰省に！

目的地周辺の
道路情報の早めの
把握に！

ライブカメラ！

現地の様子を
いつでもライブ
で確認！

配信期間 24時間 情報配信！

令和7年 11/20(木)～令和8年 3/31(火)

配信情報

- 通行止め
- 走行不能車
- チェーン規制
- 大型車チェーン装着指導

登録
簡単！

ご利用
無料！

今すぐダウンロード！



iPhone版



Android版

配信対象区間（新潟・富山・石川県内の以下路線）

- 7 国道7号
- 8 国道8号
- 17 国道17号
- 18 国道18号
- 41 国道41号
- 49 国道49号
- 113 国道113号
- 116 国道116号
- 156 国道156号
- 157 国道157号
- 159 国道159号
- 160 国道160号
- 249 国道249号
- 470 国道470号
- E7 日本海東北自動車道（新潟中央JCT～朝日まほろばIC）
- E8 北陸自動車道（加賀IC～新潟中央JCT）
- E17 関越自動車道（水上IC～長岡JCT）
- E41 東海北陸自動車道（白川郷IC～小矢部砺波JCT）
- E49 舟越自動車道（西会津IC～新潟中央IC）

#ほくりくふゆみち情報アプリとは？

もっと
詳しく！



公式サイトはこち
ら

ふゆみち

検索

<https://www.mlit.go.jp/taikaku/yaku/youroku/>

アプリの利用方法と機能

オモテ面の2次元コードから
「ほくりくふゆみち情報」アプリ
をインストールして下さい。

- 本アプリをインストール済みの方は、
アップデートによりご利用頂けます。
- アプリのインストールには、初回起動
時に表示される利用規約への「同意」
が必要となります。
- iOS15以上、Android9.0以上に対
応しています。

■ ブッシュ通知（バナー表示）



メニューの通知設定

ブッシュ通知を受信する情報の種類、
希望する時間帯・対象区間を設定する
ことができます。

運転しながら画面を注视または操作
しないでください。必ず安全な
場所に停車してご利用ください。

ご注意

- ・受信した情報が現場の状況と異なる場合、現場の状況を優先してください。
- ・通信インフラの性質やその他の理由により、通行止め等の事象が発生しているにも関わらず、各種情報の配信について遅配、配信されない場合があります。
- ・お使いの携帯端末の通信設定と電波状況で通知に遅れが生じることがあります。
- ・システムのデータ処理時間や通信状況により、表示や受信までの待時間が長くなったり、更新されない場合があります。
- ・通信に要する接続費用（パケット代など）は利用者の負担となります。

実施機関・お問い合わせ先 問い合わせメール: hrr-fuyumichi@gxb.mlit.go.jp 電話でのお問い合わせは受け付けておりません。ご了承ください。

国土交通省 北陸地方整備局

高田河川国道事務所

国土交通省 北陸地方整備局

新潟国道事務所

934-02847

930-0512

930-0512

930-0512

934-02847

930-0512

930-0512

930-0512

934-02847

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512

930-0512